

研究会の提言のフォローアップが進んでいます

ごあいさつ

海外水ビジネス研究会のNEWS LETTER第3号をお届けします。各地での提言報告会の開催、WG活動のミーティングなど研究会の提言のフォローアップが進んでいます。NEWS LETTERは、引き続き、皆様への情報提供の場として随時発信して参りますので、よろしく願いいたします。

神戸で提言報告会を開催します

公益財団法人新産業創造研究機構が開催するセミナーで、海外水ビジネス研究会の提言を取り上げていただきます。日本の海外水ビジネスの今後について、講師と地元（公民）水道産業界の関係者によるパネルディスカッションも行われます。

【日時】2019年12月18日(水) 14時～17時30分

【場所】神戸市勤労会館 308会議室
神戸市中央区雲井通5丁目1-2

<http://www.niro.or.jp/information>

プログラム

講演1「海外水ビジネスの必要性と推進への提言」

海外水ビジネス研究会共同代表 山村 尊房
講演2「海外水ビジネスのストラクチャーモデルについて」

海外水ビジネス研究会共同代表 工藤 克典
講演3「水インフラビジネスの海外戦略における競合の検討」

水道技術経営パートナーズ株式会社
代表取締役 山口 岳夫
パネルディスカッション

ベトナムWG第2回を開催しました

ベトナムWGの第2回ミーティングを11月21日にオリーブ会議室で開催し、5名が参加しました。「Vietnamでの水PPP事業受注に必要な、VN側と日本側の対応」と題する発表（担当：鈴木さん）を聴きました。討議は、同じ社会主義国でも中国とVNの勢いの違いはどこから来るのかといった内容にも及び、今後につながる収穫がありました。次回開催は1月16日です。

【オリーブ会議室@神保町】

<https://www.instabase.jp/space/3326099469/catalog>

今後の活動予定

- 12月18日（水）ひょうご次世代産業高度化プロジェクト 第2回セミナー「日本の海外水ビジネスの発展に向けた提言」 場所：神戸市勤労会館
- 12月19日（木）規制改革・自由化等WG 第2回 12時～14時 場所：オリーブ会議室@神保町
- 1月16日（木）ベトナムWG第2回12時～14時 場所：オリーブ会議室@神保町

京都での提言報告会の実施（報告）

海外水ビジネス研究会の提言報告会が、2019年11月6日の午後、一般社団法人京都智恵産業創造の森・スマート社会推進部様の主催で、京都の中心地四条烏丸にできた京都経済センター（旧京都産業会館）会議室で開催された。提言報告会としては、本年7月の東京、9月の名古屋に次ぐ、3度目の開催である（12月には神戸で報告会を予定）。海外水ビジネス研究会からは、関西支部長森本達男（（株）ギエモンプロ代表）、共同代表山村尊房（W&E研究所代表）、共同代表工藤克典（貿易投資金融アドバイザー）の3名が講師として参加した。

まず、主催者を代表して、スマート社会推進部コーディネータ天野輝芳様より挨拶があり、それから、森本より水道事業の概要を水道事業の基本構造、水道事業のプレーヤーたち、SDGsからみた水などを説明。続いて、山村より本年7月に公表した海外水ビジネス研究会の「海外水ビジネスの推進に向けた提言」の内容と今後（海外水ビジネス研究会3年目）の活動（ベトナムWGや規制改革・自由化・PPP・民営化WG）について説明。続いて、工藤より、昨年6月に公表した「海外水ビジネスのストラクチャーモデル」のその後（公表後）の検討状況とこれからの具体化に向けてやるべきこと（カントリーリスクやソブリン（国家主権）リスクと水道事業を手掛ける地方自治体の準ソブリンリスクなど）について説明した。

なお、主催者の要望もあり、工藤より「サハリンと言えば、サハリンの経験」についても、間宮林蔵のサハリンが半島ではなくて島であることの発見や、チーホフの1890年の旅行記や、横綱大鵬の出生（1940年）地で漁業の中心地であったポロナイスク（敷香）といった歴史や、現在サハリン経済の中心となっているサハリン1、サハリン2石油・ガスLNGプロジェクトの現状と問題点について説明した。

その後、参加いただいた大学の先生方の質問を中心に活発な興味深い質疑応答があった。

ディスカッションの内容を含めた報告の全文を海外水ビジネス研究会のホームページに掲載していますので、ご覧ください。（QRコード参照）

雑誌「水道公論」の掲載記事

2019年10月号からは、海外水ビジネスの要点を探るとして、提言報告会の特別シリーズが始まり、11月号も発行されました。水道公論への連載状況は右下のQRコードからご覧ください。

(幹事会通信)

海外水ビジネス研究会のホームページの「3年目の活動」を紹介したページにジャンプすることができるQRコードを設定しました。記事の中で「QRコード参照」と書かれた記事の詳細は、このページ右側のQRコードを読み取って表示されるページをご覧ください。なお、QRコードを読めない方は、直接、<http://weri2013.jp/profile1001001.html>を入力し「3年目の活動」をクリックして専用ページに進んでください。

